

2010年8月11日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

## イネ科から広葉まで、幅広い雑草を1成分でノックアウト

### 新規畑作用土壌処理除草剤「ボクサー®」登録取得のお知らせ

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、村田興文社長）は、2010年8月10日に新規畑作用土壌処理除草剤「ボクサー®」の農薬登録を取得しました。（登録番号第22775号）

「ボクサー®」は、スイス国シンジェンタ社で開発された有効成分プロスルホカルブを含む畑作用土壌処理除草剤です。イネ科から広葉まで、幅広い雑草防除が可能だけでなく、近年問題化している既存薬剤（ジニトロアニリン系、スルホニルウレア系）への抵抗性スズメノテッポウに対しても卓越した効果を示します。

「ボクサー®」は、1988年にヨーロッパで主に麦類・ばれいしょを対象とした土壌処理型除草剤として上市されました。近年、麦で大きな問題になっている各種除草剤抵抗性雑草に対する効果が高く評価され、フランス・ドイツ・英国など世界20ヵ国以上で販売されており、麦をはじめとする畑作物生産者の皆様から高い評価をいただいております。日本においても、抵抗性雑草防除をはじめとして全国の小麦・大麦産地の生産者の皆様の生産性向上に大きく貢献できる製品であると確信しております。

本製品は、シンジェンタジャパン(株)の商系・系統ルートを通じて販売される予定です。3年以内に、販売金額で年間6億円を目標としています。

## 添付資料 1：適用雑草名と使用方法

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界 90 カ国以上で事業を展開し、2 万 5,000 人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット [www.syngenta.com](http://www.syngenta.com)（英語）または、[www.syngenta.co.jp](http://www.syngenta.co.jp)（日本語）をご覧ください。

### **将来の見通しに関する記述についての注意事項**

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタAGの普通株またはシンジェンタADSの売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

本件に関するお問い合わせ先

コーポレート アフェアーズ 坂本智美・大塚真理子

TEL：03-6221-1088 / 1109

添付資料 1：適用雑草名と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	プロスルホカルブを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量				
小麦 (秋播) 大麦 (秋播)	一年生雑草	は種後～麦2葉期 まで (雑草発生前～ 雑草発生始期)	400～ 500 ml/10a	70～100 L/10a	1回	散布	全域	2回以内